

令和8年2月1日

各 位

東久留米市テニス連盟

シニア大会の運用変更について

拝啓、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。日頃より市民戦の運用にご理解頂きありがとうございます。

首題の件、令和6年度に壮年大会からシニア大会へ名称変更し、エントリー年齢を上げさせて頂きました。これはシニア世代の皆様にはテニスをもっともっと楽しんで頂く目的を主な理由としています。2年の実績からエントリー数の分析と皆様からのお声を反映し、更なる変更を検討いたしました。変更内容を下記にまとめましたので、本年度（令和8年度）からのエントリー変更にご理解の程宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

<変更内容>

① シニア大会の名称変更と種目追加

<名称変更>

【変更前】シニア大会 → 【変更後】：壮年・シニア大会

<種目追加>

壮年 男子：50歳以上 女子：40歳以上

◆壮年・シニア大会のまとめ

種目

壮年 : 男子：50歳以上 女子：40歳以上 ※新設

シニアA：男子：60歳以上 女子：50歳以上 変更なし

シニアB：男子：70歳以上 女子：60歳以上 変更なし

② 壮年・シニア大会の出場資格変更

・一般ダブルス大会（男子・女子・ミックス）の1部に参加しているペアは、同ペアでの壮年・シニア大会への参加はできません。（2部のペアは同ペアの参加は可能です）

・壮年・シニア大会の3種目で、前回大会の優勝ペアは次回以降同ペアでの参加はできません。

※令和7年度シニアA・B優勝ペアから対象となります。

冒頭に申しましたが、多くの方に壮年・シニア大会を楽しんで頂く為の変更となりますので、沢山の方にご参加いただければ幸いです。

以上